

2022年 9月 30日
株式会社アクシス

サイバー保険自動付帯型 次世代エンドポイントセキュリティ「Deep Instinct」販売開始

サイバーセキュリティサービスを展開する株式会社アクシス（本社：東京都港区、代表取締役：小倉 博文、証券コード：4012、以下アクシス）は、三井住友海上火災保険株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長：船曳 真一郎、以下三井住友海上）との提携により、最大1,000万円まで補償する「Jyro Security サイバー保険自動付帯型 Deep Instinct」の販売を2022年10月より開始いたします。

■Jyro Security 「サイバー保険自動付帯型 Deep Instinct」提供の背景

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）から発表された「情報セキュリティ10大脅威2022」で、法人が注意を要する脅威の1位に「ランサムウェア」が挙げられました。

アクシスが販売する次世代エンドポイントセキュリティ「Deep Instinct」は、ランサムウェアより750倍の速さで動作し、検知率は99%以上、0.1%未満の誤検知率を誇る製品ですが、更に安心してご利用いただきたいと考え、もしもの時の損害にも保険により費用をカバーできる「Jyro Security サイバー保険自動付帯型 Deep Instinct」の提供を開始いたします。

■自動付帯されるサイバー保険の概要

サイバー攻撃によりランサムウェア感染等で生じた損害に備える保険です。三井住友海上が提供している「サイバープロテクター」を「Deep Instinct」向け特別プランとして付帯しており、個別にサイバー保険を契約せずともサービスの購入と同時に、サイバー攻撃に起因する、情報漏えい事故やランサムウェアの被害に対し、賠償損害、費用損害が最大1,000万円まで補償されますので、保険の備えがあると安心です。

	費用損害				賠償損害
求められる対応	検知	初動対応	事態收拾 公表・報告	再発防止	訴訟対応
	<ul style="list-style-type: none"> サイバー攻撃の有無確認 	<ul style="list-style-type: none"> 原因調査 影響範囲の調査 (フォレンジック調査) 証拠保全 	<ul style="list-style-type: none"> 弁護士相談 捜査機関、個人情報 保護委員会へ報告 お見舞金対応 広報対応 被害サーバの復旧* 	<ul style="list-style-type: none"> OSバージョンアップ 二段階認証導入 各種ルール策定 サービス再開 	<ul style="list-style-type: none"> 集団訴訟の賠償金 争訟費用
想定費用	約 100万 約 ●サイバー攻撃検知100万	約 200万 ●フォレンジック100万×2台	約 1,900万 ●弁護士相談200万 ●お見舞金500円×3万件 ●広告対応100万 ●サーバ復旧費100万	約 100万 ●再発防止費用100万	約 840万 ●賠償1,000円×8,400件

(注) ランサムウェアによる身代金の支払いは対象外

<本リリースに関するお問合せ>

セキュリティ事業推進部 TEL：03-5501-7001 MAIL：sec.info@axis-net.co.jp

【Jyro Securityとは】

Jyro Securityは、システム開発に強みを持つアクシスが開始したサイバーセキュリティの診断・運用・保守・デジタルフォレンジックまでを一気通貫で提供するトータルセキュリティ・サービスブランドです。中堅・中小企業のサイバーセキュリティのあり方に向き合い、日本のセキュリティ地盤の底上げを目指すことを目的に2022年に立ち上げました。今後も、中堅・中小企業に向けたサイバーセキュリティの最適解を追究し、導入しやすい価格で提供してまいります。

<https://jyro-security.com/service/deep-instinct/>

企業名：株式会社アクシス

本社：〒105-0003 東京都港区西新橋2-3-1 マークライト虎ノ門8F

代表者：代表取締役 小倉 博文

設立年月日：1991年 6月12日

資本金：7,836万円（2022年 6月現在）